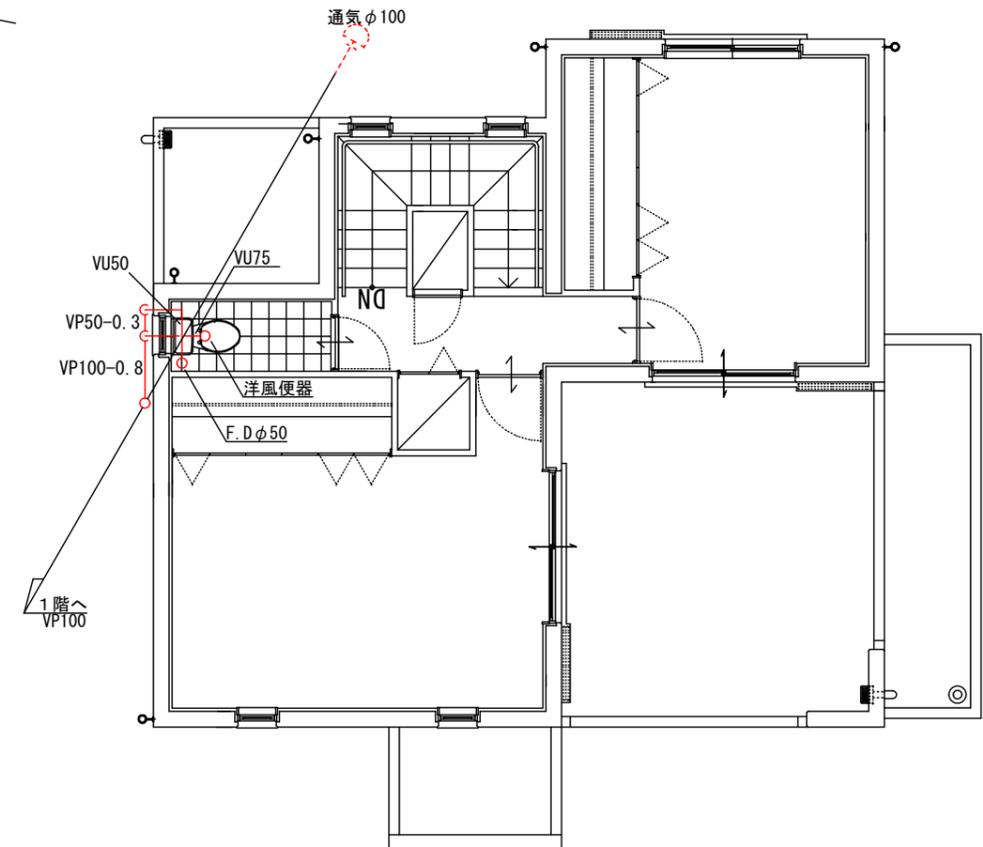
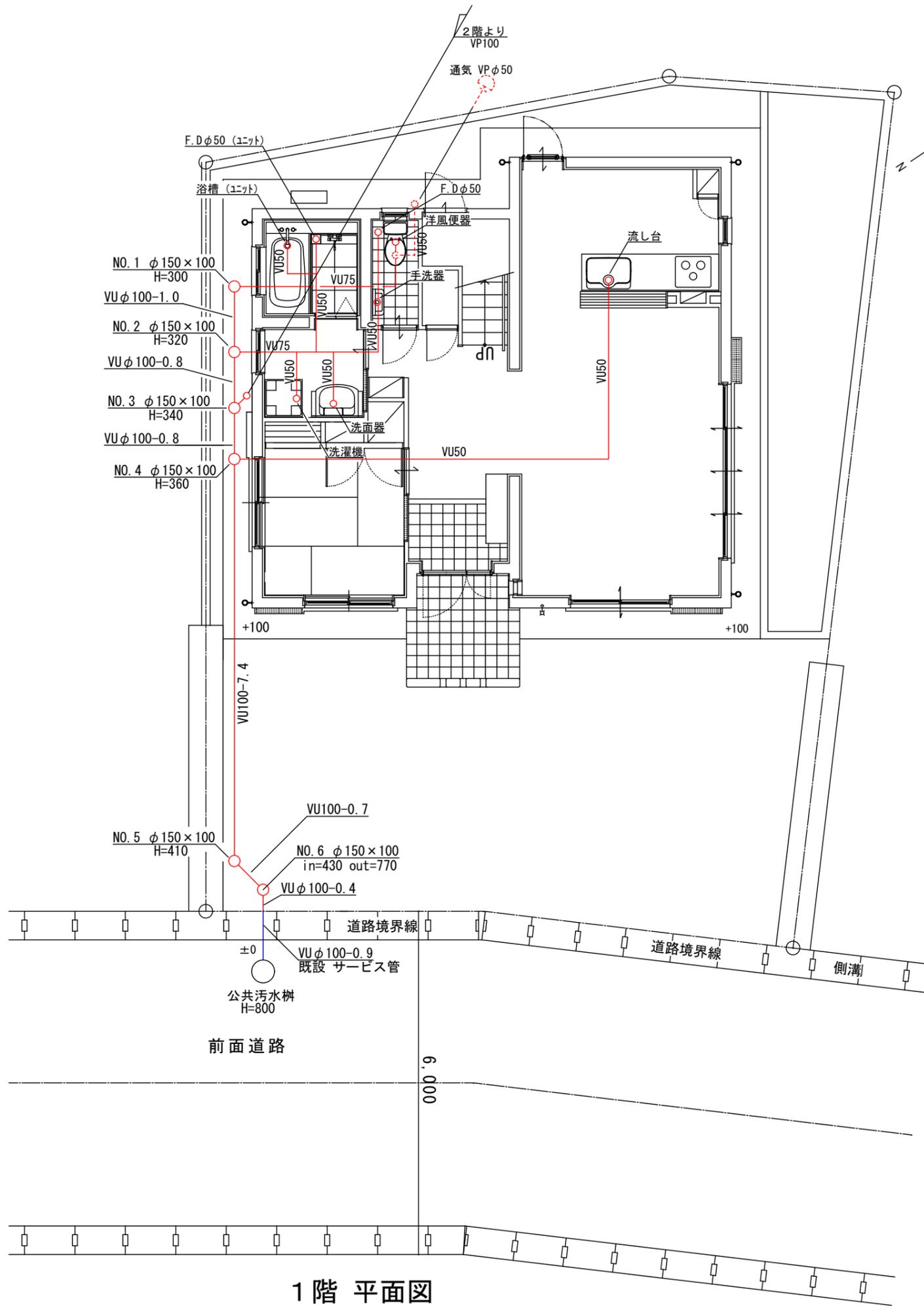
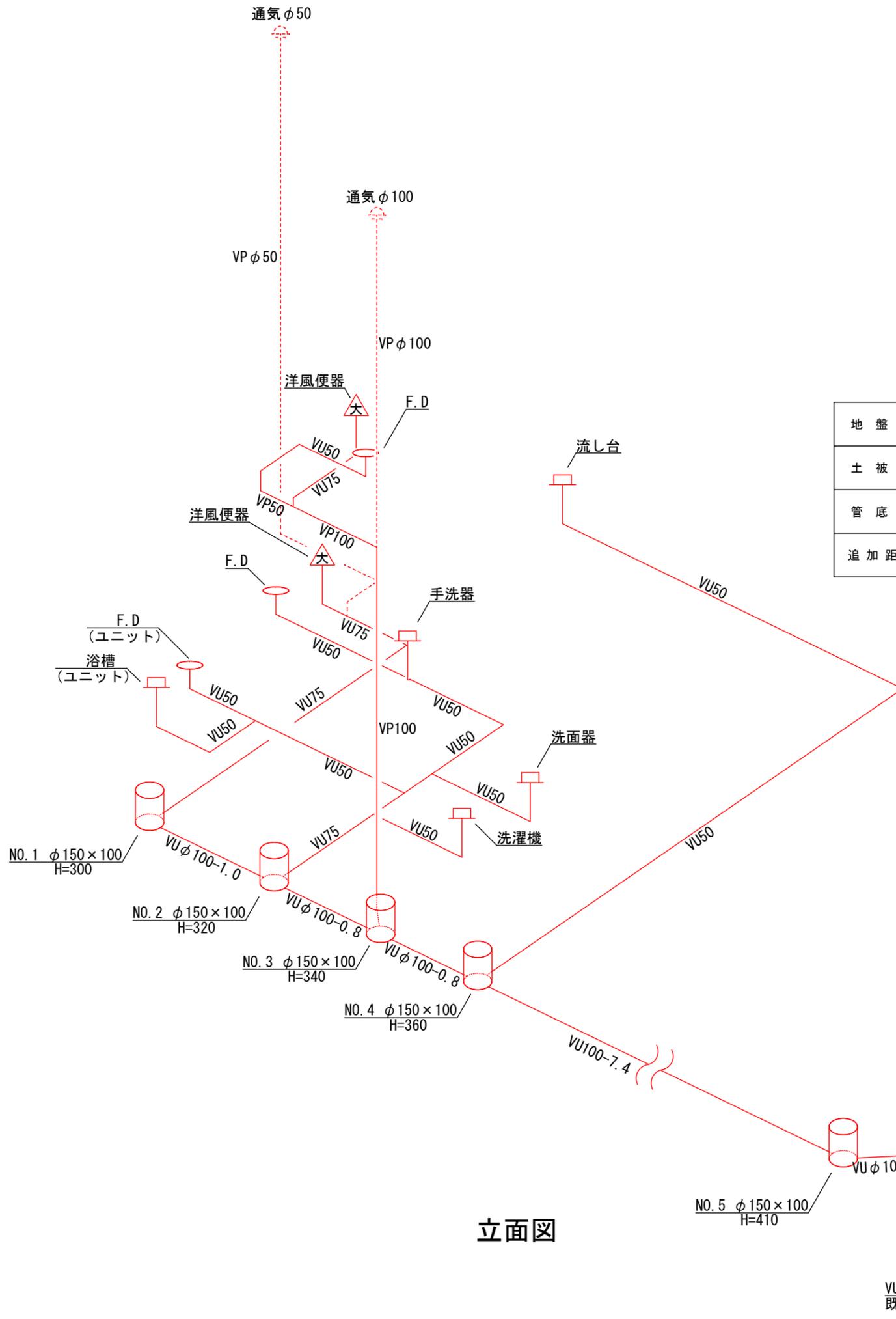


参考資料

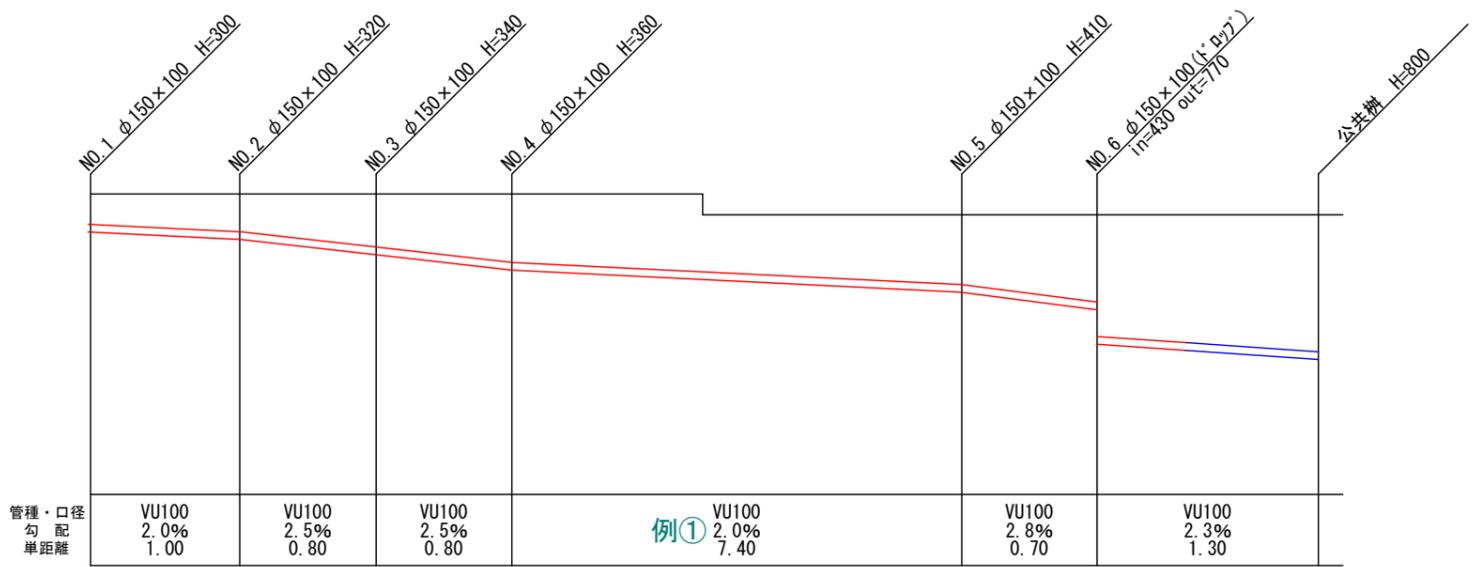


平面図・立面図・縦断図・図面作成例及び注意事項等をまとめてみました、参考資料としてご活用ください。





立面図



管種・口径 勾配 単距離	VU100 2.0% 1.00	VU100 2.5% 0.80	VU100 2.5% 0.80	例① VU100 2.0% 7.40	VU100 2.8% 0.70	VU100 2.3% 1.30
地盤高	10.100	10.100	10.100	例② 10.100	10.000	10.000
土被り	0.200	0.220	0.240	例③ 0.260	0.310	0.330
管底高	9.800	9.780	9.760	例④ 9.740	9.590	9.570
追加距離	0.00	1.00	1.80	2.60	10.00	10.70
						例⑤ 10.70
						12.00

縦断図

数値算出・確認

勾配=上流管底高-下流管底高÷距離×100
 例① NO. 4 勾配=9.740-9.590÷7.40×100=2.0%

地盤高=管底高+柵深さ
 例② NO. 4 地盤高=9.740+360=9.740+0.36=10.100

土被り=柵の深さ-管厚
 例③ NO. 4 土被り=360-100=260

管底高=地盤高-柵深さ
 例④ NO. 4 管底高=10.100-360=10.100-0.36=9.740

ドロッツ 柵確認計算
 ドロッツ 柵流出深-流入深+下流管底高=上流管底高
 例⑤ NO. 6 ドロッツ 柵確認 770-430+9.23=0.77-0.43+9.23=9.57

勾配算出において影響があるため数値の基準を次のとおり推奨します。

- ・高さ(管底高・地盤高等) 表示小数第3位(mm)
算出にあたっては、高さ(鉛直方向)小数第4位を四捨五入して小数第3位を表示
- ・距離 小数第2位までを表示(cm)
算出にあたっては、距離(水平方向)小数第3位を四捨五入して小数第2位を表示
- ・勾配は小数点第1位以下は切捨てで表示

※完了図面を作成する際は地盤高を確認し作成すること